

第 1～4 回までの検討部会の意見概要と対応方針

※第 3 回検討部会は WS 形式にて実施した。WS の結果は資料3を参照のこと。

番号	検討部会	カテゴリー	ご意見	対応内容	ステータス
1-1	第 1 回	その他	対象エリアの図と全体ゾーニングの図の範囲が違うため、範囲を明確にしていきたい	第 2 回検討部会において、事務局案として対象範囲を提示し、委員より了承を得た。	対応済
1-2	第 1 回	現況整理	ビジョンの中に国立公園という言葉は入れていただきたい。	ビジョンの上位・関連計画として「伊勢志摩国立公園管理計画書」を位置づけた。また、目標①の実施方針に「国立公園の中のまち」として相応しいまちづくりを行うとの文言を含めた。	対応済
1-3	第 1 回	将来像・目標	市民の思いを反映し、かつビジョンを端的に表現するテーマを提示していただきたい。	第3回目までの検討部会においていただいた意見をもとに、第4回検討部会において事務局案を提示した。	対応済
1-4	第 1 回	将来像・目標	鳥羽市の「玄関口」がキーワードになるのではないか	ご意見を参考にしうえて、第 4 回検討部会における将来像・目標像(案)に反映した。	対応済
1-5	第 1 回	その他・目標	対象エリアから外れている周辺地域(例：小浜)との関係性も意識していただきたい	ビジョンの検討深度化を行う中で、対象範囲外との関連性等において示していく予定である。	継続検討
1-6	第 1 回	検討部会の進め方	今現在に置き換えるのではなく、2050 年を見据えた社会変化を見据えた議論にしたい。	第3回検討部会において、2050 年の社会についてご説明した。引き続き、将来的な視点を意識した議論が展開出来るよう配慮する。	対応済
1-7	第 1 回	検討部会の進め方	社会変化の仮説としては、ネガティブなもの(災害の激甚化等)のみならず、ポジティブなもの(モビリティ社会の変化等)も想定すべきである。	同上。	対応済
1-8	第 1 回	現況分析	分析データの信憑性には注意していただきたい。居住者がいないと考えられるエリアに居住者が存在するような調査結果が出ている。	佐田浜エリアの居住者データが誤りであったため、現況分析の資料を修正した。	対応済
1-9	第 1 回	その他	(本ビジョンの範疇が否かに関わらず)いずれ道路計画について検討していただきたい。	ビジョン作成においては、新たな土地利用に合わせた道路整備の方向性を提示することを想定している。	継続検討
1-10	第 1 回	検討部会の進め方	手触り感のある議論が可能な環境(模型等)を整えていただきたい。	大判の航空写真や佐田浜の地形模型(S＝1:500)を用いて、各地区の将来イメージを議論できるように準備をした。	対応済
2-1	第 2 回	ヒアリング調査	資料 2 の 2 ページ目の自由回答欄の順位はエリア外も含めて連番に修正してほしい。	エリア外の項目も含めた順位に修正した。	対応済
2-2	第 2 回	ヒアリング調査	調査結果から断言できない考察については、誤解のない表現に修正してほしい。	調査結果の内容のみを記載するようにした。	対応済
2-3	第 2 回	ヒアリング調査	再来訪意向について「すこし思う」は再来訪意向ありに勘定すべきではない	「とても思う」「思う」のみを、再来訪意向ありとすることに修正した。	対応済
2-4	第 2 回	ヒアリング調査	高校生アンケートの選択肢の解像度が低く、解釈が難しい。(例：若者向けの施設)	ご意見を参考にさせていただき、可能な限り情報収集に努めるものとした。	継続検討
2-5	第 2 回	ヒアリング調査	市民の結果に含まれる「海・海の景観」「自然環境」が、市やメディアの結果に含まれていない。	市やメディアでは、「海・海の景観」「自然環境」は重要な観光ポテンシャルであることを前提として、より具体的な要素を抽出している。ポテンシャルとしての抽出分類を具体的なものを示すために、「場所」「食べ物」「体験」の 3 項目に区分して整理する資料とした。	対応済
2-6	第 2 回	その他	ビジョンが今後どのように整備に反映されるかを明確にしてほしい。	第 1 回検討部会資料5の1. (5)事業全体のスケジュール(案)に示した通りである。	対応済

番号	検討部会	カテゴリー	ご意見	対応内容	ステータス
2-7	第 2 回	その他	事例紹介は、可能な範囲で事後経過を含めた成功／失敗を知りたい。	可能な限り情報収集に努める。	継続検討
2-8	第 2 回	その他	交通結節点の在り方の事例についても追記してほしい。	より具体的な空間の議論するフェーズで参考資料として紹介する予定である。	継続検討
2-9	第 2 回	その他	各委員より、対象エリアに望む具体的な施設・サービスに関する要望があった。（具体的な内容のため個別意見は割愛）	今後の検討の参考にする。	継続検討
4-1	第 4 回	目標 全体	今回のビジョンにおいては将来的に鳥羽が発展するとの前提で取り組むべきである	その通りである。	
4-2	第 4 回	目標 全体	明るい未来を見据えたビジョンであることが大切である。	その通りである。	
4-3	第 4 回	目標 全体	全体的に観光客重視の印象をうけた。観光と生活者の調和を重視していることが分かる言葉を入れることで、観光客に偏った方向性ではないことが良く理解できるのではないか。ビジョンに市民の生活目線をどこまで入れるべきかが悩ましい。	来訪者と地元の方々との交流がまちの魅力となると考えている。市民のにぎわいの場所が、来訪者にとってもにぎわいの場となることを目標と考えている。調和だけでなく、交流することによって新たなにぎわい、文化が生まれると考えている。	対応済
4-6	第 4 回	目標 全体	背景に挿入している写真について、鳥羽に則さないものがあるので、使用する際に注意してほしい。（例：イクラ、佐田浜の写真が傾いている）	適切な写真に差し替えた。	対応済
4-7	第 4 回	目標 ①賑わい創出×自然環境	交流のみならず、産業・流通の拠点としても考えるべき。漁業や市場が観光としての魅力につながる。	目標①の重要キーワードの一つ、及び目標の説明文に記載した。	対応済
4-8	第 4 回	目標 ②観光・まち×防災	観光防災という言葉は、主な対象が市民ではない印象を受ける。	目標の文章に、「市民も」という言葉を冒頭に追加する。	対応済
4-9	第 4 回	目標 ②観光・まち×防災	・「パイオニア」と言い切ってよいか懸念がある。奇をてらうフレーズとする必要はなく、意図が伝わる言葉づかいとすることが最優先である。市民が最優先であること、観光客 400 万人に“も”対応できるオリジナルの防災を行うという意味を込めて、「観光防災のパイオニア」ではなく「防災まちづくり」などに変更するほうがよい。	パイオニアという言葉の採用に賛否あるが、市民に分かりやすい言葉が望ましいと考え、「防災まちづくり」という文言に変更し、「市民も 観光客 400 万人も 安心して過ごせる 防災のまちづくり」とした。	対応済
4-10	第 4 回	目標 ②観光・まち×防災	「分かりやすい情報発信」を明記する必要があるのではないか。特に、外国人・多言語対応は必須である。	分かりやすい情報の提供は、防災まちづくりで実施する方法の一つであるため、実施方針の一つとして提示するものとする。	対応済
4-11	第 4 回	目標 観光・まち×防災	再生可能エネルギーを活かした防災の意図が分かりづらい。	上位計画である鳥羽市総合計画において、再生可能エネルギーの活用について述べているため、実施方針の一つとして提示するものとする。	対応済
4-12	第 4 回	目標 ① 観光・まち×防災	食や体験の情報発信拠点整備については、食や体験だけでなく、観光案内や交通案内、現在のバリフリセンターが担っている業務、有償ガイドの待機拠点としての機能も持たせた総合案内所整備が必要だと思う。	その通りと考える。今後検討を行う具体的な対策の一つとして考えている。	対応済
4-13	第 4 回	目標 ③継承×価値創造	地域特有の体験が重要であり、インバウンド・富裕層をターゲットとする上で需要があるので、「本物」という単語を入れてほしい。	目標の重要なキーワードと考える。また、目標の説明文にもその内容を示す。	対応済
4-14	第 4 回	目標 ③継承×価値創造	「食の安全」というキーワードも重要である。	同上。	対応済

番号	検討部会	カテゴリー	ご意見	対応内容	ステータス
4-15	第 4 回	目標 ④交通利便性×安全性	「ユニバーサルデザイン」は和製英語であるため、「アクセシブル」という単語のほうが適切である。	「アクセシブル」に変更する。	対応済
4-16	第 4 回	目標 ⑤憩い×わくわく	浮き城はなじみのない単語である。回遊性の高い散歩道をつくるという意図がわかる、別の言い回しにしてほしい。鳥羽城は「海城」のほうが呼びなれている。	「海城」に変更し、「たたずみ歩いて楽しい かもめと海城の散歩道」とした。	対応済
4-17	第 4 回	将来像	第一印象的や響き、複数の意味が込められている、海外の人がイメージしやすいといった観点から PorTOBA が良い。		
4-18	第 4 回	将来像	みなトバの「温かく迎え入れる」というのが良い。PorTOBA にそういった要素があればよい。		
4-19	第 4 回	将来像	「観光」ではなく「観光文化」とすることが重要である。	観光文化とする。	対応済
4-20	第 4 回	将来像	人が入ってくるイメージに偏っており、鳥羽から人が出ていくイメージも持たせたいので、PorTOBA を支持する。説明文には、ヒトもモノも旅立ちの場となり、単なる通過点とはならない印象の言葉を選んでほしい。		